



内子交番の道場から初めて 柔道の全国大会へ出場

鈴木 ^{のりひと} 徳仁さん (新谷小5年) 大洲市

内子交番の道場では週2回、大洲喜多柔道会が練習を行っています。新谷小学校5年生の鈴木徳仁さんは、同道場へ毎週通い、練習に励んでいます。

5月17日に愛媛県武道館で開かれた愛媛県少年柔道練成大会に出場した鈴木さん。個人戦5年生以下の部の重量級で優勝し、同道場からは初となる全国大会出場を果たしました。

5歳のときにお兄さんの勧めで柔道をはじめた鈴木さんは、「つらい練習も、みんなと一緒に頑張れます」と話します。柔道をはじめてからは体が強く大きくなり、ほかのスポーツも得意になったそうです。

内子道場には男子23人、女子5人の仲間がいます。うち23人は内子町内の子どもたちです。鈴木さんは現在、道場内の同学年で一番強いとされる紫色の帯を着けていますが、「思い上がり、強くなれたのは一緒に練習してきた仲間たちのおかげだ」という気持ちを忘れないように」というコーチの言葉をいつも心に留めながら練習に励んでいます。

「柔道を始めてから、たくさんの友だちができたことがうれしい」と話す鈴木さん。「みんな得意技が違うので、対戦するといろいろな戦い方があって面白いです。もっとたくさん仲間を増やして、一緒に練習して強くなりたい」と目標を語ってくれました。

こども自転車愛媛県大会で 優勝と準優勝に

五十崎小学校自転車クラブ(6年)㊤

内子小学校自転車クラブ(6年)㊦

交通安全こども自転車愛媛県大会が6月28日、松前公園体育館で開かれ、団体の部で五十崎小自転車クラブが優勝、内子小自転車クラブが準優勝に輝きました。

同大会には、県内から11校13チームが参加。五十崎小自転車クラブは2年ぶり3回目の優勝で、8月6日に東京で開かれた全国大会に出場しました。また同チームの選手は、県大会個人の部でもベスト4を独占しました。

自転車競技を通じて交通ルールの知識を身に付けた両チームの選手たち。「みんなのお手本になれるように、マナーをしっかりと守って交通安全に気を付けていきたい」と話していました。



(上の写真左から) 久保瑞乃さん、中津嵐丸さん、山本博美さん、平田海人さん (下の写真左から) 鈴木宥太朗さん、入山実奈美さん、大宇根史顕さん、大本彩加さん

内子町の 人★キラリ

＝特別版＝

夏休み期間中に活躍した子どもたちを紹介します。
「キラリと光るエコロジータウン・内子」の光の源です。



県総体「剣道個人の部」で3位 四国中学総体に出場

大野 ^{たかふみ} 貴文さん (小田中3年) 日野㊤

中野 ^{みゆき} 美幸さん (内子中2年) 黒内坊㊦

愛媛県中学校総合体育大会の剣道競技が7月21日、愛媛県武道館で開かれ、小田中学校3年の大野貴文さんと内子中学校3年の中野美幸さんが出場しました。

二人はそろって3位に入賞。大野さんは「自分の剣道がしっかりでき、悔いのない試合ができました」、中野さんは「多くの仲間が声援を送ってくれたことが好成績につながりました」と、その成果を振り返りました。

8月2日には、徳島市で開かれた四国中学校総合体育大会に出場し、精一杯戦った二人。

これからの目標を尋ねると、大野さんは「剣道を通じて礼儀を学ぶことができました。この後もまだ大会が残っています。自分の剣道で優勝したい」と力強く宣言。中野さんは「友だちとチームを組んで出場した松山市の大会で優勝しました。その仲間と同じ高校へ進学し、インターハイへ出場したい」と語ってくれました。

二人とも、次の目標に向けて、日々練習に汗を流しています。

県予選を突破し 空手道選手権の全国大会に出場

水野 ^{たいすけ} 泰輔さん (内子中1年) 内子21㊤

水野 ^{きょうすけ} 恭輔さん (内子中3年) 内子21㊦

谷岡 ^{ゆうすけ} 佑亮さん (内子中3年) 内子19第1㊧

8月29、30日に北九州市で開かれた第17回全国中学生空手道選手権大会。その出場をかけた愛媛県の予選大会が5月24日、愛媛県武道館で行われました。

水野恭輔さん、泰輔さん兄弟と谷岡佑亮さんは、3人でチームを組み、組手の部の団体戦に出場。全8チームの中で優勝を果たしました。また70人が出場した個人戦では、見事、恭輔さんが優勝、谷岡さんが準優勝に輝きました。

内子中学校には空手部がないため、3人はテニス部に所属。部活の合間を縫って週3回、町内の道場に通い、練習に励んでいます。

「練習は厳しいけれど、先生や先輩の熱心な指導と、仲間や家族の励ましがあつたから続けてこられた」と話す3人。できなかったことが練習を繰り返すうちにできるようになり、試合に勝つ喜びを味わうたびに、空手を始めてよかったと実感するそうです。

練習を重ねて心身ともにたくましく成長している3人。高校生になっても、空手部に入り空手を続けていきたいそうです。

